



8月10日は「道の日」

道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 618

令和3年5月号

発行所 全国道路利用者会議
〒100-0013
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1
尚友会館6階
電話 03-3501-5611(代)
発行人 小林 勉
定価 20 円 (会員の購読料は会費に含む)

地方創生・国土強靱化の推進を！

全国道路利用者会議 理事会開催

全国道路利用者会議は、去る4月23日(金)東京都千代田区の全社協・灘尾ホールにおいて理事会を開催し、5月19日(水)開催予定の第73回定時総会への附議事項について審議した。

理事会の開催にあたり、古賀誠会長が挨拶を行い、続いて佐藤信秋会長特別補佐、吉岡幹夫道路局長が挨拶を行った。その後、道路局より道路行政に関する情報提供をいただき、意見交換を行った。

議長では、檜山俊宏副会長(広島県議会議員)が会長の職務を代行し議長を務めた。

はじめに第73回定時総会の附議事項である令和2年度事業報告及び収支計算書の改選、令和3年度事業計画及び予算書、さらに各地区から提出された要望事項に基づいた決議案が審議された。

また、10月21日(木)に長野県で開催予定の第71回全国大会の準備状況について、勝野由弘長野県建設部参事兼道路建設課長より報告がされた。



古賀誠会長挨拶

開会にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。この度は、理事の皆様、ご参加いただきありがとうございます。心から感謝とお礼を申し上げます。

また、皆さんには日頃から全国道路利用者会議の各般の事業活動に大変ご理解をいただき、誠にありがとうございます。

「案内」とあり、令和3年度の予算が、3月26日に106兆6000億円の大変膨大な予算額の中で成立をいたしました。これを機に、昨年、一番大きな課題として、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の期限が切れる年でありました。何とかこの

決議(案)

ポストコロナ時代の「新たな日常」を実現するとともに、地方創生及び国土強靱化を推進し、ストック効果を早期に発揮させるため、次に掲げる項目を計画的かつ着実に実現すること。

- 一、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源の確保と計画的な事業の推進
- 一、災害への備え及び観光等の経済活動復興のため、人流・物流の活性化に向けた高規格道路のミッシングリンクの解消、四車線化等とダブルネットワークの構築
- 一、新たな広域道路交通計画の早期策定と重要物流道路の更なる指定などネットワークの強化
- 一、トラック、バス、タクシー等の利用者目線での渋滞対策の推進、交通ターミナルの機能強化及び公共交通の維持・支援
- 一、高速道路料金の事業者向け割引の継続、SA・PA施設の充実、及び道路行政のデジタル化に合わせた新たな特車通行許可制度の早期実現

これらの項目を踏まえ、道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに、令和四年度道路関係予算は、所要額を確保すること。

令和三年五月十九日

全国道路利用者会議
第七十三回定時総会

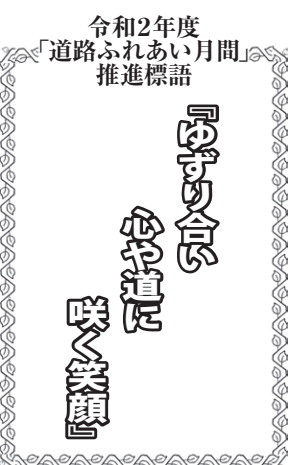


全国道路利用者会議 「第73回定時総会」中止

5月19日(水)に砂防会館で開催予定していた、「第73回定時総会」は、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け中止とした。

対策を継続、そして増額をすることで、大変難しい課題に皆さん方をお願いと取り組まさせていただきます。お陰様で15兆、5か年の継続をすることができました。この成果は皆さん方の力強いご支援とご協力のお陰だと、心からお礼を申し上げます。

申すまでもなく、今コロナ禍で大変厳しい経済状況であり、国をあげて乗り越えねばならない大きな問題と今、戦っているわけであり、戦況も悪化しています。感染状況もかつて都市部が中心だったように、今では地方にも大きな感染状況が見られます。お集まりいただいている皆さんの活動の中で十分お力を発揮いただき、国民一致結束、国民の協力なくしてこのコロナを乗り越えることはできないと思います。皆さんとともに政府の要請にしっかりと応えて、一日も早くコロナ禍を脱していきたくこのように感じるものであります。本日は本当に誠にありがとうございました。ご参加を賜りましたこと重ねてお礼を申し上げます。



“道路総合システムサービス”企業

NICHIREKI

二チレキ株式会社

東京都千代田区九段北4-3-29 TEL 03(3265)1511 代表